



スズメバチの危険性

スズメバチは横への動きに反応しやすいので、ハチを手で払ったり急に向きを変える動きは危険です。また、黒いものに対して激しく攻撃します。複数のハチに刺された場合には、生命に危険が及ぶ場合もあり、注意が必要です。

スズメバチに 注意しましょう！

夏から秋にかけて、農作業や野外での活動の際に、スズメバチに刺される被害が発生しています。スズメバチの習性をよく理解して、野外活動中に刺されないように気を付けましょう。

スズメバチの巣の特徴

初期の巣は、「トックリ」を逆さにした形をしています(写真1)。このときは、まだ1匹の女王バチだけで巣作りを行っています。夏から秋ごろまでには、「スズメの羽」の模様にした丸い巣に発達します(写真2)。

※スズメバチが、交互に出入りを繰り返しているところに巣があります。巣穴が1つだけなのでほかのハチの巣との判別ができません。

巣を作りやすい場所

住居の玄関先や軒下、ベランダの下、庭木、生け垣などです。

巣を見つけた場合

スズメバチの巣を見つけたときには、市環境衛生課にご連絡ください。駆除は、市が行います(駆除の費用は、原則無料となります)。そのほか詳しい内容については、市ホームページでもご覧になれます。

市が駆除できないハチ類

市では、スズメバチ以外のハチの駆除は行っていません(アシナガバチ、ミツバチなどは、スズメバチより攻撃性が低いいため)。なお、駆除が必要で、ご自身で対応できない場合は、駆除業者に



(写真2) 完成したスズメバチの巣

依頼してください。(ただし駆除の費用は、個人負担となります)。

問い合わせ 市環境衛生課 ☎ 87

3・2111内線1561

(写真1) 初期のスズメバチの巣

